

平成30年度第3回下野市自殺対策計画策定委員会議事録

開催日時：平成30年11月15日（木）午後1時30分から3時20分

開催会場：下野市役所 203会議室

出席委員：永井委員長、佐山副委員長、佐藤委員、上野委員、森田委員、茂呂委員、
小林委員、杉山委員、坪山委員、深津委員（代理）

事務局：所健康増進課長

健康増進課成人保健グループ職員（間板、横田、笠野、菊地）

健康増進課母子保健グループ職員（生井）

健康増進課 佐藤臨床心理士

1. 開 会 （事務局）
2. 委員長あいさつ （永井委員長）
3. 議事

（1）第2回下野市自殺対策計画策定委員会議事録について【資料1】

（事務局より資料1に基づき説明）

地域自殺対策プロファイルを説明した後、委員からいくつか質問が挙げられた。また、自殺対策計画の校正案を説明した。委員から今後のスケジュールについて質問があり、答えた旨を記載している。

市民意識調査の質問項目についても、具体的な修正のご意見をいただいた。

議事録について修正がある場合は、11月末までにご意見をいただけたらと思う。

（2）「こころの健康に関する市民意識調査」結果について【資料2】

（事務局より資料2に基づき説明）

（委員長）

こちらの資料は印刷はカラーになるのか。

（事務局）

カラーで印刷を考えている。

（委員長）

帯グラフ、円グラフ、棒グラフといろいろなグラフがあるので、合わせると一目で違いが見やすくなると思う。

(委員からの意見)

この結果から何が分かるのかがいまいち分からない。下野市の地域自殺対策実態プロファイルの重点パッケージであった高齢者・生活困窮者・経営者と結果が合っていない。

問24の『これまでに、本気で自殺したいと考えたことについて』は、「考えたことがない」が10代75%、20代77%であったが、「考えたことがある」が25%、23%いるというデータとしても考えられる。

問15『自殺に関する事への印象について』は、「生きているほうが良い」が高齢者は多いが若年者は20%程度と少ないことから、若年者は衝動的に自殺を考えることが高い傾向が読み取れるかと考えた。

また、若年者は学校でパンフレットやポスターを見ているようなので、学校でのパンフレット配布などの啓発が自殺予防につながるのでは。

このアンケートから数値だけを見るのではなく、年代ごとの傾向の考察を含めた集計をしていただきたい。

(委員長)

経営というところでは、職業を聞いているので、職業・性別・年代と質問をかけて分析が必要なのでは。

数は少ないが、10代も重要である。「自殺は本人の自由」と答えた割合は10代が一番多かった。

高齢者は回答者数が多く、また、回答してくれた方は興味・関心のある人で、その中に不幸と考えている人は少ないのでは。今回のデータと地域自殺対策プロファイルなどのデータと合わせて考え、今後の数値目標の設定をしていく必要がある。

(委員からの意見)

資料3の20ページの市内中学生による簡易アンケートというのとは何か。

数はどのくらいか。

(事務局)

市内中学校4校の中学2年生を対象とした「こころの健康づくり講演会」の際にいただいたデータを今後足していく。

(委員長)

今回のアンケート結果は15～19歳の高校生以上と考えていただけたらと思う。

中学生は授業の中にも組み込まれており、ポスターなどを見る機会もあるが、それ以外の年代にどのように啓発していくか。病院やスーパーマーケットなどターゲットを絞った啓発も必要か。多いか少ないかではなく、どこにどんな意味があるのかを入れてい必要がある。

(委員からの意見)

資料3の21ページ「家計の余裕」について、「余裕がない人の方が2倍以上多い結果であった」とある。「どちらともいえない」と答えた人を「余裕がない」に入れてしまうのは良くないと思う。

資料2の問8などの帯グラフの中のデータラベルの数字が%ではなく回答数になっている。%の方が良いのではと思うが、意図があるのなら、ご説明いただきたい。

(委員長からの意見)

グラフによって形が違おうと見づらいので、合わせた方が分かりやすいと思う。

(事務局)

全体的に修正したいと思う。

(委員長)

「家計の余裕」については、「どちらともいえない」を「ある」「ない」のどちらかに含めない方が良いと思う。「余裕がない」と自殺を考えることに関係があるか分析するとなったときに「どちらともいえない」が入っていると結果がぶれてしまう。

(事務局)

余裕が「ある」「どちらともいえない」「ない」の3区分で修正したいと思う。また、「不幸だと考える」人について、クロス集計をしていきたい。

(委員からの意見)

グラフの軸の回答項目の順番が、上の全体のグラフと下の詳細なグラフとで違っている。

(委員長)

順番も含めて、形・色なども統一して分かりやすくしてもらえると良い。

(委員からの意見)

問24「これまでに本気で自殺したいと考えたことについて」は、この結果が多いのか少ないのかが分からないので、全国のデータなど比較できるものがあると良い。

(委員長)

問24に関して「未回答者は回答に含めない」があると、実際の数ほどのくらいなのか。80%が考えたことがないのは凄いなと思った。10~30代の方が最近考えたことがある人が多い。

回収率1/3くらいなのにこれだけの人がいた等、どこをアピールしていくか。

(委員からの意見)

この資料をストレートに全部掲載するのか。簡潔にできないか。

(委員長)

次の資料3につながってくると思うので、事務局から説明をお願いしたい。

(3) (仮称) いのち支える下野市自殺対策計画(素案)の一部について

【資料3・追加資料・こころつなぐシート】

(事務局)

素案の説明の前に、追加資料『自殺対策計画策定スケジュール』について説明させていただく。

本日、素案の一部を説明するが、残りの部分を足したものを、12月上旬に

委員の皆様へ送付して1回目の内容確認をしていただきたい。12月下旬までにご意見をいただき、1月上旬に再度素案を送付し、1月中旬までにご意見をいただき、それをもって2月上旬にパブリックコメントを実施したいと思っている。

3月14日に第4回策定委員会にてパブリックコメント結果報告、最終計画案について提示する予定と考えている。

「こころつなぐシート」については、案であるが、東京足立区が使っているものを講演会にて情報提供いただき、下野市で修正したものである。委員の皆様を含めて、シートを活用して取り組んでいきたい。

(事務局から資料3について説明)

(委員長)

構成としてこれで良いか、つなぐシートについて等意見があればお願いしたい。

(事務局)

意見については、後日別途用紙を送るのでそちらに記入して返信いただけたらと思う。質問があったら電話でも良いので聞いていただきたい。

(委員長)

対立した意見がでたら事務局の方で調整をさせてもらうことを了承いただきたい。

アンケートと素案内容がそれぞれ独立してかい離している部分がある気がする。読めば理解できるよう、アンケート結果に施策としてのポイントが入ると良い。

自殺者ゼロは厳しいと思うが、健康しもつけ21プランとの整合性を図るとい理由があるためご理解いただきたい。

アンケート結果としてはまとめることが必要だが、計画に結果のどの部分をどのように入れるか検討が必要。

(委員からの意見)

スケジュールについて、年末年始はカウントしていただきたく、12月20日までは第2回目の案をいただきたいが、どのように考えているか。今回の開催通知も1週間をきって届いた。

(事務局)

開催通知が遅れて申し訳なかった。次回の開催通知は1か月前には送付させていただきたい。素案については、なるべく早く出したいと思っており、第2回目の素案についての意見しめきりは1月中旬に変更したい。

(委員からの意見)

13~17ページの場所、時間、手段、曜日まで掲載するのか。

(委員長)

下野市は規模が小さいので、1 人の人数で大きく割合が変わってしまう。
自宅・自宅外など、数を出さずに傾向だけ載せるか、知っておいてもらいたいことだけ掲載し、資料編の方に細かくではなく載せることも良いのでは。
(事務局)

13～17 ページのグラフに関しては、文章で掲載し、その他については資料編として後ろに載せる方向で検討している。
(委員からの意見)

4 ページに計画の推進期間で、「おおむね5年に一度を目安に」見直しとあるが、中間評価もあると思うが、25 ページにある「下野市地域自殺対策ネットワーク協議会」で進捗管理を行っていくという解釈で良いか。
(事務局)

ご意見のとおりである。ネットワーク協議会を年1～2回行い、こころつながりシートの実績や活用が必要な場などについても検討していけたらと思う。
(委員長)

健康しもつけ 21 プランの評価とずれたままで行くのか、合わせるのか、その次に合わせるのかも検討が必要である。
(委員からの意見)

「自死遺族」という表現を変えていただけないか。
(委員長)

国の方でも「自死遺族」という言葉を使っているため、現段階では「自死遺族」を使っている。細かい文言についてはパブリックコメントなどを踏まえて、事務局がどの言葉を使うか。
(事務局)

2回のやり取りの中で細かい文言について修正していけたらと思うのと、パブリックコメントにご意見を出していただきたい。
(委員からの意見)

次回委員会は午後 3:30 からで良いのか。

4. その他

今後のスケジュールについて

(事務局より説明)

第4回自殺対策計画策定委員会開催日程

平成 31 年 3 月 14 日 (木) 午後 3 時 30 分～5 時 下野市庁舎 304 会議室

5. 閉 会